

アグリゲーション 検索条件仕様書

2020年09月30日更新版

- ・ iOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ iPadは、Apple Inc.の商標です。
- ・ その他記載された会社名、製品名等は、各社の登録商標もしくは商標、または弊社の商標です。
- ・ 本書は株式会社MetaMoJiが作成したものであり、本書の著作権は、株式会社MetaMoJiに帰属します。
- ・ 本書の内容は予告なく変更することがあります

目次

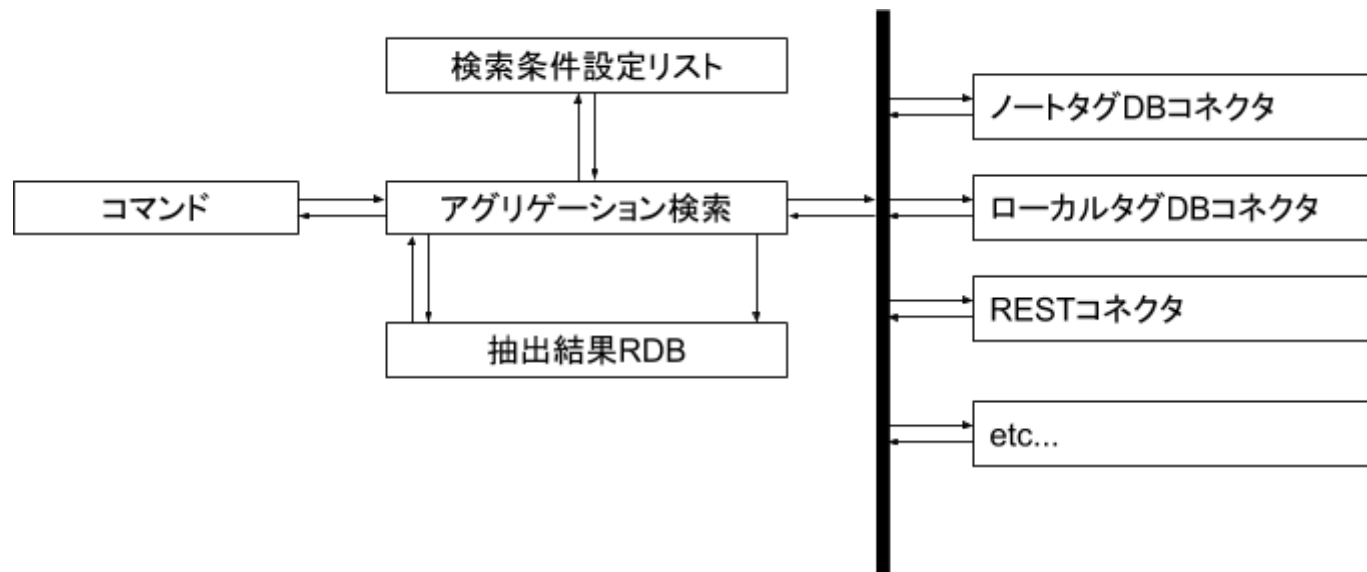
目次	1
アプリケーション検索システムの概要	3
システム概要	3
検索条件設定リスト	3
検索条件設定XML	4
概要	4
大まかな構造	4
コネクタ別設定概要	5
NoteTagDB コネクタ	5
LocalTagDB コネクタ	6
ServerTagDB コネクタ	6
REST コネクタ	7
Unit コネクタ	7
Salesforce コネクタ	7
定義詳細	8
名前空間	8
データ型定義	8
組み込みパラメータ	8
要素定義	9
searchSetting 要素	9
settingId 要素	9
designerId 要素	9
name 要素	10
extractSettings 要素	10
connector 要素	11
searchCondition 要素	12
tagCondition 要素	12
propertyCondition 要素	13
value 要素	14
sortKeys 要素	15
sortKey 要素	16
extraConditions 要素	16
paths 要素	16
paths要素の子要素である path 要素	17
folder 要素	18
tag 要素	19
dailyPage 要素	19
startDate 要素	19
endDate 要素	20
freePage 要素	21
sharePage 要素	21

url 要素	22
serviceKey 要素	22
method 要素	22
body 要素	22
contentType	23
generateBodyJsonFromParameters	23
offset 要素	23
limit 要素	23
title 要素	24
connector要素の子要素である path 要素	24
sql 要素	24
resultClass 要素	25
searchParameters 要素	26
searchParameter 要素	26
parameterId 要素	27
initialValue 要素	27
choices 要素	27
choice 要素	28
ui 要素	28

変更履歴	30
-------------	-----------

アグリゲーション検索システムの概要

システム概要



構成要素	説明
コマンド	アグリゲーション検索を実行するトリガー。コンテキストメニューやフォーム部品（ボタンなど）で実行。
検索条件設定リスト	検索条件設定IDで識別される、検索条件設定のリスト。 検索条件設定には <ul style="list-style-type: none"> 抽出設定 (コネクタ種別、コネクタ固有のパラメータ、結果テーブル名) SQL 結果スキーマ パラメータ を記述する。
アグリゲーション検索	検索条件設定に従ってコネクタを利用してデータを収集し、SQLによりデータを集約するエンジン。コネクタから取得したデータは抽出結果RDBに格納し、検索設定内のSQL（後述）で統一的に扱う。
コネクタ	抽出設定（後述）に従い、各種データソースに接続してデータを抽出する。
抽出結果RDB	コネクタから抽出した結果を格納するリレーショナル・データベース。キャッシュとしても利用される。

検索条件設定リスト

環境に存在する検索条件設定の一覧。検索条件設定はパッケージにより配信される。

検索条件設定XML

概要

アグリゲーション検索条件設定を記述する xml を定義する。

大まかな構造

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<searchSetting xmlns="http://xmlns.metamoi.com/noteanytime/aggregation/searchSetting/1.0">

  <settingId id="SearchSetting"          <!-- 検索条件設定ID -->
    <name>...</name>
    ...
  </settingId>

  <extractSettings                        <!-- 抽出設定 -->
    <connector>...</connector>
    ....
  </extractSettings>

  <sql>                                  <!-- sql -->
    SELECT .... FROM .... WHERE .... ;
  </sql>

  <resultClass tagId="..." designerId="..." />  <!-- 結果タグスキーマ -->

  <searchParameters                      <!-- 検索パラメータ -->
    <searchParameter>...</searchParameter>
    ...
  </searchParameters>

</searchSetting>
```

要素名	説明
searchSetting	ルート要素。
settingId	検索条件設定ID を記述する要素。
extractSettings	抽出設定 を記述する要素。 内容に、データを抽出するために使用するコネクタ（複数）の設定を持つ。
sql	抽出設定に従って抽出された結果から、最終的な結果を検索するためのSQLクエリを記述する要素。

resultClass	SQLの結果をマッピングするコンテンツタグスキーマを指定する要素。
searchParameters	検索パラメータを記述する要素。 内容にパラメータ（複数）の定義を持つ。

コネクタ別設定概要

extractSettings 要素の内容に、connector 要素でコネクタの種類 ([connector/@type](#)) に応じて設定を記述する。

ここでは記述内容の概要を説明する。各要素の説明は、[要素定義](#)を参照。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<searchSetting xmlns="http://xmlns.metamoi.com/noteanytime/aggregation/searchSetting/1.0">

  ~ 中略 ~

  <extractSettings>                                <!-- 抽出設定 -->
    <connector type="コネクタの種類">

      <!-- コネクタの種類に応じた個別設定 -->

    </connector>
  </extractSettings>

  ~ 中略 ~

</searchSetting>
```

NoteTagDB コネクタ

編集中のノート内のコンテンツタグデータをデータソースとするコネクタの抽出設定。
タグ検索条件と、デイリーページ・自由ページの内容を結果に含めるかどうかを指定する。

```
<connector type="NoteTagDB" extractTableName="結果テーブル名">
  <searchCondition>
    <tagCondition tagId="タグID" designerId="設計者ID">
      <propertyCondition propertyId="プロパティID" propertyType="プロパティの型" operator="比較方法">
        <value>比較する値</value>
      </propertyCondition>
      ....
    </tagCondition>
    <sortKeys>
      <sortKey key="キーとするプロパティID" ascending="昇順かどうか"/>
    </sortKeys>
  </searchCondition>
  <dailyPage include="true">                        <!-- デイリーページの内容を抽出結果に含めるかどうか -->
    <startDate type="absolute"></startDate> <!-- 開始日 -->
    <endDate type="absolute"></endDate> <!-- 終了日 -->
  </dailyPage>
```

```
<freePage include="true" />
</connector>
```

```
<!-- 自由ページの内容を抽出結果に含めるかどうか -->
```

LocalTagDB コネクタ

ドライブ内の複数のノートに含まれるコンテンツタグデータをデータソースとするコネクタの抽出設定。

タグ検索条件と、ノートを検索するドライブのパスを指定する。

デバイス側で検索を行うので、同期済みのフォルダに含まれるノート内のコンテンツタグデータもオフラインで検索対象とすることができる。

```
<connector type="LocalTagDB" extractTableName="結果テーブル名">
  <searchCondition>
    <tagCondition tagId="タグID" designerId="設計者ID">
      <propertyCondition propertyId="プロパティID" propertyType="プロパティの型" operator="比較方法">
        <value>比較する値</value>
      </propertyCondition>
      ....
    </tagCondition>
    <sortKeys>
      <sortKey key="キーとするプロパティID" ascending="昇順かどうか"/>
    </sortKeys>
  </searchCondition>
  <paths>
    <path>//ローカルフォルダ名</path>
    <path>/チーム名</path>
    ...
  </paths>
</connector>
```

ServerTagDB コネクタ

フォルダ内の複数のノートに含まれるコンテンツタグデータをデータソースとするコネクタの抽出設定。

タグ検索条件と、ノートを検索するフォルダのパスを指定する。

サーバー側で検索を行うので、デバイス側で同期していないフォルダに含まれるノート内のコンテンツタグデータも検索対象とすることができる。

```
<connector type="ServerTagDB" extractTableName="結果テーブル名">
  <searchCondition>
    <tagCondition tagId="タグID" designerId="設計者ID">
      <propertyCondition propertyId="プロパティID" propertyType="プロパティの型" operator="比較方法">
        <value>比較する値</value>
      </propertyCondition>
      ....
    </tagCondition>
    <sortKeys>
      <sortKey key="キーとするプロパティID" ascending="昇順かどうか"/>
    </sortKeys>
  </searchCondition>
  <paths>
    <path>//ローカルフォルダ名</path>
```

```
<path>/チーム名/</path>
...
</paths>
</connector>
```

REST コネクタ

URLでアクセスできるリソースをデータソースとするコネクタの抽出設定。

```
<connector type="REST" extractTableName="結果テーブル名">
  <url> RESTリソースのURL</url>
  <method> HTTP(S)プロトコルのメソッド。GET または POST</method>
  <body contentType="データの種別を表すMIMEタイプ文字列"
    generateBodyJsonFromParameters="false"> <!-- searchParameterをjson形式にしてデータ本体とする
かどうか -->
    POST 時に指定するデータ本体
  </body>
</connector>
```

Unit コネクタ

編集集中のノート内のユニットをデータソースとするコネクタの抽出設定。

現在、Unitコネクタに対応しているユニットは「表」のみです。

タイトル条件と、デイリーページ・自由ページの内容を結果に含めるかどうかを指定する。

```
<connector type="Unit" extractTableName="結果テーブル名">
  <title>タイトル</title>
  <dailyPage include="true"> <!-- デイリーページの内容を抽出結果に含めるかどうか -->
    <startDate type="absolute"></startDate> <!-- 開始日 -->
    <endDate type="absolute"></endDate> <!-- 終了日 -->
  </dailyPage>
  <freePage include="true" /> <!-- 自由ページの内容を抽出結果に含めるかどうか -->
</connector>
```

Salesforce コネクタ

Salesforce Apex RESTをデータソースとするコネクタの抽出設定。

```
<connector type="Salesforce" extractTableName="結果テーブル名">
  <path>Apex REST URLのパス部分</path>
  <method> HTTP(S)プロトコルのメソッド。GET または POST</method>
  <body contentType="データの種別を表すMIMEタイプ文字列"
    generateBodyJsonFromParameters="false"> <!-- searchParameterをjson形式にしてデータ本体とする
かどうか -->
    POST 時に指定するデータ本体
  </body>
</connector>
```


定義詳細

名前空間

<https://xmlns.metamoji.com/noteanytime/aggregation/searchSetting/1.0>

データ型定義

型	定義
ID型	<p>スペース及び、次の文字を含まない、長さ1以上の文字列</p> <p><code>!"#\$%&'()*+,-./:;<=>?@[\\]^_`{ }~</code></p>
設計者ID型	<p>次の半角文字のみで構成される長さ1以上の文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字 アルファベット大文字 アルファベット小文字 ピリオド (.) ハイフン (-) アンダースコア (_) チルダ (~)
パラメータID型	<p>次の半角文字のみで構成される長さ1以上の文字列。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字 アルファベット大文字 アルファベット小文字 アンダースコア (_)
パラメータID参照型	<p>先頭一文字が \$ で、2文字目以降がパラメータID型の文字列。</p>
テーブル名型	<p>次の半角文字のみで構成される長さ1以上の文字列。ただし、先頭には数字を指定できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数字 アルファベット大文字 アルファベット小文字 ピリオド (.) ハイフン (-) アンダースコア (_)

組み込みパラメータ

パラメータ型	説明
_PAGE_ID	検索を実行したときのカレントページのID。
_PAGE_DATE	検索を実行したときのカレントページのページ日付。ページ日付が取れない場合は nil。

要素定義

searchSetting 要素

要素名	searchSetting		
説明	ルート要素		
属性	なし		
内容	以下の子要素を持つ。出現順は指定しない。		
	要素名	個数	備考
	settingId	1	
	designerId	0 ～ 1	
	extractSettings	0 ～1	
	sql	1	
	resultClass	1	
	searchParameters	1	

settingId 要素

要素名	settingId				
説明	検索条件設定IDを定義する要素				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	id	不可	不可	不可	ID型 の文字列を指定する。
内容					
	以下の子要素を持つ。出現順は指定しない。				
	要素名	個数	備考		
	name	0以上	各言語に応じた表示名を指定する要素		

designerId 要素

要素名	designerId
説明	設計者IDを定義する要素。 ※パッケージにインポートする際には無視されるので、この要素を指定する必要はない。

属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	id	不可	不可	不可	設計者ID型 の文字列を指定する。
内容	以下の子要素を持つ。				
	要素名	個数	備考		
	name	0以上	各言語に応じた表示名を指定する要素		

name 要素

要素名	name					
説明	言語ごとの表示文字列を指定する。					
属性						
	属性名	省略	null	パラメータ	説明	
	xml:lang	不可	不可	不可	言語タイプを指定する。	
					文字列	言語
					en	英語
ja					日本語	
内容	文字列。					

extractSettings 要素

要素名	extractSettings				
説明	抽出設定のコンテナ要素				
属性	なし				
内容	以下の子要素を持つ。				
	要素名	個数	備考		
	connector	1以上	各コネクタの抽出設定を記述する要素		

connector 要素

要素名	connector																									
説明	コネクタの抽出設定																									
属性																										
	属性名	省略	null	パラメータ	説明																					
	type	不可	不可	不可	使用するコネクタの種類を文字列で指定する。 使用できるコネクタは次のいずれか。 <table><tr><td>文字列</td><td>データソース</td></tr><tr><td>NoteTagDB</td><td>ノート内タグDB</td></tr><tr><td>LocalTagDB</td><td>ローカルタグDB（串刺し）</td></tr><tr><td>ServerTagDB</td><td>サーバータグDB（串刺し）</td></tr><tr><td>REST</td><td>REST</td></tr><tr><td>Unit</td><td>ノート内のユニット</td></tr><tr><td>Salesforce</td><td>Salesforce Apex REST</td></tr></table>	文字列	データソース	NoteTagDB	ノート内タグDB	LocalTagDB	ローカルタグDB（串刺し）	ServerTagDB	サーバータグDB（串刺し）	REST	REST	Unit	ノート内のユニット	Salesforce	Salesforce Apex REST							
	文字列	データソース																								
NoteTagDB	ノート内タグDB																									
LocalTagDB	ローカルタグDB（串刺し）																									
ServerTagDB	サーバータグDB（串刺し）																									
REST	REST																									
Unit	ノート内のユニット																									
Salesforce	Salesforce Apex REST																									
extractTableName	不可	不可	可	テーブル名型 文字列で、コネクタから抽出したデータを格納するRDBのテーブル名を指定する。																						
内容	以下の子要素を持つ。type 属性で指定したコネクタの種類に応じて適宜指定する。 <table><tr><td>要素名</td><td>個数</td><td>備考</td></tr><tr><td>searchCondition</td><td>0 ～ 1</td><td>NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。タグ検索条件。</td></tr><tr><td>paths</td><td>0 ～ 1</td><td>LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。抽出結果のノートを絞り込むパスの条件。</td></tr><tr><td>dailyPage</td><td>0 ～ 1</td><td>NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。デイリーページの条件。</td></tr><tr><td>freePage</td><td>0 ～ 1</td><td>NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。自由ページの条件。</td></tr><tr><td>sharePage</td><td>0 ～ 1</td><td>NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。シェアノートのページの条件。</td></tr><tr><td>url</td><td>0 ～ 1</td><td>RESTコネクタで指定する。接続先のURL。</td></tr></table>					要素名	個数	備考	searchCondition	0 ～ 1	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。タグ検索条件。	paths	0 ～ 1	LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。抽出結果のノートを絞り込むパスの条件。	dailyPage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。デイリーページの条件。	freePage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。自由ページの条件。	sharePage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。シェアノートのページの条件。	url	0 ～ 1	RESTコネクタで指定する。接続先のURL。
要素名	個数	備考																								
searchCondition	0 ～ 1	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。タグ検索条件。																								
paths	0 ～ 1	LocalTagDB、ServerTagDB コネクタで指定する。抽出結果のノートを絞り込むパスの条件。																								
dailyPage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。デイリーページの条件。																								
freePage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。自由ページの条件。																								
sharePage	0 ～ 1	NoteTagDB、Unit コネクタで指定する。シェアノートのページの条件。																								
url	0 ～ 1	RESTコネクタで指定する。接続先のURL。																								

	serviceKey	0 ~ 1	RESTコネクタで指定する。
	method	0 ~ 1	RESTコネクタで指定する。
	body	0 ~ 1	RESTコネクタで指定する。
	offset	0~1	ServerTagDBコネクタで指定する。 検索結果一覧から取得開始する位置を指定する。
	limit	0~1	ServerTagDBコネクタで指定する。 検索結果一覧のoffsetで指定した位置から取得する件数を指定する。
	title	0~1	Unitコネクタで指定する。
	path	0~1	Salesforceコネクタで指定する。 Apex REST URLのパス部分。

searchCondition 要素

要素名	searchCondition		
説明	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタの抽出設定		
属性	なし。		
内容	以下の子要素を持つ。		
	要素名	個数	備考
	tagCondition	1	抽出する対象のタグ条件を指定する。
	sortKeys	0 ～ 1	抽出結果の並べ替え条件を指定する。
	extraConditions	1	拡張条件を指定する。NoteTagDBでのみ有効。

tagCondition 要素

要素名	tagCondition				
説明	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタの抽出時、タグ条件を記述する。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	tagId	不可	不可	不可	コンテンツタグのタグIDをID型文字列で指定する。
	designerId	可	不可	不可	コンテンツタグの設計者IDを設計者ID型文字列で指定する。

	<p>【補足】 ベーシックグループのタグスキーマは designerId に</p> <p>com.metamoji.basic</p> <p>を指定する。パッケージで定義したタグスキーマを指定する場合は</p> <p>com.metamoji.package.gemba.<パッケージID></p> <p>となるが、指定していなければインポート時に自動補完するので指定する必要はない。</p>						
内容	<p>以下の子要素を持つ。</p> <table><tr><th>要素名</th><th>個数</th><th>備考</th></tr><tr><td>propertyCondition</td><td>0以上</td><td>抽出する対象のプロパティ条件を指定する。</td></tr></table>	要素名	個数	備考	propertyCondition	0以上	抽出する対象のプロパティ条件を指定する。
要素名	個数	備考					
propertyCondition	0以上	抽出する対象のプロパティ条件を指定する。					

propertyCondition 要素

要素名	propertyCondition																				
説明	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタの抽出時、プロパティによる絞込条件を記述する。																				
属性																					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明																
	propertyId	不可	不可	不可	プロパティIDをID型文字列で指定する。																
	propertyType	不可	不可	不可	プロパティのデータ型を以下の文字列で指定する。																
					<table><tr><td>文字列</td><td>データ型</td></tr><tr><td>Bool</td><td>論理型</td></tr><tr><td>Number</td><td>数値型</td></tr><tr><td>Integer</td><td>整数型</td></tr><tr><td>String</td><td>文字列型</td></tr><tr><td>Date</td><td>日付型</td></tr><tr><td>DateTime</td><td>日時型</td></tr><tr><td>Reference</td><td>参照型</td></tr></table>	文字列	データ型	Bool	論理型	Number	数値型	Integer	整数型	String	文字列型	Date	日付型	DateTime	日時型	Reference	参照型
					文字列	データ型															
					Bool	論理型															
					Number	数値型															
					Integer	整数型															
					String	文字列型															
Date					日付型																
DateTime	日時型																				
Reference	参照型																				
operator	不可	不可	不可	プロパティの値との比較方法を文字列(※)で指定する。																	
※operator の指定値																					

	文字列	評価方法	
	equalTo	プロパティの値が、比較する値と等しい	
	notEqualTo	プロパティの値が、比較する値と等しくない	
	lessThan	プロパティの値が、比較する値より小さい	
	lessThanOrEqualTo	プロパティの値が、比較する値以下	
	greaterThan	プロパティの値が、比較する値の数値より大きい	
	greaterThanOrEqualTo	プロパティの値が、比較する値の数値以上	
	startsWith	プロパティの値が、比較する値の文字列で始まっている	
	endsWith	プロパティの値が、比較する値文字列で終わっている	
	contains	プロパティの値が、比較する値の文字列を含む	
	notContains	プロパティの値が、比較する値の文字列を含まない	
内容	以下の子要素を持つ。		
	要素名	個数	備考
	value	1	プロパティの値と比較する値を指定する要素。

value 要素

要素名	value				
説明	propertyCondition で、プロパティの値と比較する値を指定する要素。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	type	可	不可	不可	日付型または日時型の場合に、内容の値の評価方法を指定(※)する。それ以外は指定しない。
※type の指定値					
	文字列	評価方法			
	absolute	絶対指定			
	relativeDay	検索実行日からの相対指定。			
	relativeWeek	検索実行日を含む週の相対指定。			
	relativeMonth	検索実行日を含む月の相対指定。			

	relativeYear	検索実行日を含む年の相対指定。
	relativePageDay	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付からの相対指定。が自由ページの場合 は"relativeDay"を指定したものとみなす。
	relativePageWeek	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む週からの相対指定。`自由ページの場合 は"relativeWeek"を指定したものとみなす。
	relativePageMonth	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む月からの相対指定。`自由ページの場合 は"relativeMonth"を指定したものとみなす。
	relativePageYear	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む年からの相対指定。`自由ページの場合 は"relativeYear"を指定したものとみなす。
内容	<p>プロパティの値と比較する値を記述する。 パラメータ可。</p> <p>■type 属性を付ける場合 type 属性が absolute の場合、日付型に対しては</p> <p>YYYY-MM-DD</p> <div>2017-01-01</div> <p>の形式、日時型に対しては</p> <p>YYYY-MM-DDThh:mm:ssZZZZZ</p> <div>2017-01-01T12:34:56+09:00 2017-01-01T03:34:56Z</div> <p>の形式で指定する。</p> <p>それ以外は数値で指定する。</p>	

sortKeys 要素

要素名	sortKeys							
説明	NoteTagDB、LocalTagDB、ServerTagDB コネクタの抽出時、検索結果ソート条件を記述する。							
属性	なし。							
内容	<p>以下の子要素を持つ。</p> <table> <tr> <th>要素名</th><th>個数</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>sortKey</td><td>1以上</td><td>ソート条件。</td></tr> </table>		要素名	個数	備考	sortKey	1以上	ソート条件。
要素名	個数	備考						
sortKey	1以上	ソート条件。						

sortKey 要素

要素名	sortKey				
説明	sortKeys 要素の中で指定する、ソート条件。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	key	不可	不可	不可	ソート時のキーとして使用するプロパティIDをID型文字列で指定する。
	ascending	不可	不可	可	昇順かどうかを指定する。 true 昇順 false 降順
内容	なし。				

extraConditions 要素

要素名	extraConditions	
説明	NoteTagDB コネクタの抽出時、拡張条件を記述する。	
属性	なし。	
内容	以下の子要素を持つ。	
	要素名	備考
	sortByPage	1 ページ順でソートするかどうかを指定する。 0 ソートしない 1 ページ順でソートする -1 ページの逆順でソートする

paths 要素

要素名	paths	
説明	LocalTagDB、ServerTagDB の検索結果オブジェクトを、検索結果オブジェクトが含まれるノートが存在するドライブ・フォルダでフィルタする場合にそのパスを複数指定する。	
属性	なし。	
内容	以下の子要素を持つ。	
	要素名	備考

	path	1以上	抽出結果のノートを絞り込むパスの条件。
--	------	-----	---------------------

paths要素の子要素である path 要素

要素名	path		
説明	paths 要素の中で指定する、絞り込むパスの条件。 Salesforce コネクタの connector 要素の中の path 要素とは異なるので要注意。		
属性	なし。		
内容	GEMBA/eYACHO Ver.5以降は以下の子要素を持つ。		
	要素名	個数	備考
	folder	1	絞り込み対象のフォルダを指定する。
	tag	0～1	絞り込み対象のタグフォルダを指定する。
	GEMBA/eYACHO Ver.4互換として、以下の内容を持つ。 検索結果オブジェクトが含まれるノートが存在するフォルダ・タグフォルダのパス。 パスは / または ./ で始まり / で終わっていること。		
	指定	絞り込み	
	/	全フォルダ（スラッシュ1つ）	
	//	個人フォルダ（スラッシュ2つ）	
	./	アグリゲーションを実行したノートが存在するフォルダ、子フォルダ、子孫フォルダ（ピリオドとスラッシュ）	
	/フォルダ名/	チームフォルダ全体	
//タグフォルダ名/ //タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/ //タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/.../ ...	個人フォルダのタグフォルダ、子タグフォルダ、子孫タグフォルダ		
/フォルダ名/タグフォルダ名/ /フォルダ名/タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/ /フォルダ名/タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/.../ ...	チームフォルダのタグフォルダ、子タグフォルダ、子孫タグフォルダ		
./タグフォルダ名/ ./タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/	アグリゲーションを実行したノートが存在するフォルダのタグフォルダ、子タグフォルダ、子孫タグフォルダ		

	<div data-bbox="256 129 1407 192" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ./タグフォルダ名1/タグフォルダ名2/.../ </div> <p>キャビネットではフォルダ名(チーム名)の重複は許されているので、もし検索を実行したユーザーの環境に二つの同じフォルダ名(チーム名)が存在する場合は、どちらも絞り込み対象となる。省略した場合は全フォルダを指定したものとみなす。</p> <p>パラメータ指定可。</p>
--	---

folder 要素

要素名	folder				
説明	path 要素の中で指定する、絞り込み対象のフォルダ。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	delimiter	可	不可	可	内容に記述するフォルダパスの区切り文字を指定する。省略した場合はスラッシュ(/)が指定されたものとする。
内容	検索結果オブジェクトが含まれるノートが存在するフォルダのパス。 パスは delimiter で始まり、delimiter で終わること。				
	指定(ここでは delimiter="/" として記述する)				絞り込み
	/home/				全フォルダ
	/home/private/				個人フォルダ
	/home/share/				全共有フォルダ
	/home/share/フォルダ名1/.../フォルダ名n/				指定した共有フォルダ、子フォルダ、子孫フォルダ
	/home/team/				全チームの全フォルダ
	/home/team/チーム名/				指定したチームの全フォルダ
	/home/team/チーム名/フォルダ名1/.../フォルダ名n/				指定したチームの指定したフォルダ、子フォルダ、子孫フォルダ
	/home/package/				全パッケージの全フォルダ
	/home/package/パッケージ名/				指定したパッケージに含まれる全てのフォルダ
	/home/package/パッケージ名/フォルダ名1/.../フォルダ名n/				指定したパッケージの指定したフォルダ、子フォルダ、子孫フォルダ
	/context/				アグリゲーションを実行したノートが存在するフォルダ、子フォルダ、子孫フォルダ

tag 要素

要素名	tag
説明	path 要素の中で指定する、絞り込み対象のタグフォルダ。
属性	なし。
内容	絞り込み対象のタグフォルダのパスをスラッシュ(/)区切りで指定する。スラッシュ(/)で始まり、スラッシュ(/)で終わること。パラメータ指定可。

dailyPage 要素

要素名	dailyPage				
説明	データ抽出結果にデイリーページの内容を含めるかどうかを指定する。結果に含める日付範囲を指定する場合は startDate、endDate 要素で記述する。 NoteTagDB、Unit コネクタで使用する。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	include	不可	不可	可	true 含める false 含めない
内容	以下の子要素を持つ。				
	要素名	個数	備考		
	startDate	0 ～ 1	結果に含めるデイリーページの開始日を指定する。		
	endDate	0 ～ 1	結果に含めるデイリーページの終了日を指定する。		

startDate 要素

要素名	startDate													
説明	結果に含めるデイリーページの開始日を、type 属性の値に応じて絶対日(YYYY-MM-DD)または相対値で指定する。													
属性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>属性名</th><th>省略</th><th>null</th><th>パラメータ</th><th>説明</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>type</td><td>不可</td><td>不可</td><td>可</td><td>日付の種類を文字列(※)で指定する。</td></tr> </tbody> </table> <p>※type の指定値</p>				属性名	省略	null	パラメータ	説明	type	不可	不可	可	日付の種類を文字列(※)で指定する。
属性名	省略	null	パラメータ	説明										
type	不可	不可	可	日付の種類を文字列(※)で指定する。										

	文字列	評価方法
	absolute	絶対指定
	relativeDay	検索実行日からの相対指定。
	relativeWeek	検索実行日を含む週の相対指定。
	relativeMonth	検索実行日を含む月の相対指定。
	relativeYear	検索実行日を含む年の相対指定。
	relativePageDay	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付からの相対指定。が自由ページの場合は"relativeDay"を指定したものとみなす。
	relativePageWeek	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む週からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeWeek"を指定したものとみなす。
	relativePageMonth	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む月からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeMonth"を指定したものとみなす。
	relativePageYear	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む年からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeYear"を指定したものとみなす。
内容	type 属性が absolute の場合は、YYYY-MM-DD の形式で絶対日を指定する。それ以外は数値で指定する。パラメータ指定可。	

endDate 要素

要素名	endDate			
説明	結果に含めるデイリーページの終了を、type 属性の値に応じて絶対日(YYYY-MM-DD)または相対値で指定する。 ※endDate で指定した日の前日までが対象となる。			
属性	属性名	省略	null	パラメータ
	type	不可	不可	可
説明				
日付の種類を文字列(※)で指定する。				
※type の指定値				
	文字列	評価方法		
	absolute	絶対指定		
	relativeDay	検索実行日からの相対指定。		
	relativeWeek	検索実行日を含む週の相対指定。		

	relativeMonth	検索実行日を含む月の相対指定。
	relativeYear	検索実行日を含む年の相対指定。
	relativePageDay	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付からの相対指定。が自由ページの場合は"relativeDay"を指定したものとみなす。
	relativePageWeek	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む週からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeWeek"を指定したものとみなす。
	relativePageMonth	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む月からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeMonth"を指定したものとみなす。
	relativePageYear	検索条件設定IDが記憶されているページのページ日付を含む年からの相対指定。`自由ページの場合は"relativeYear"を指定したものとみなす。
内容	type 属性が absolute の場合は、YYYY-MM-DD の形式で絶対日を指定する。それ以外は数値で指定する。パラメータ指定可。	

freePage 要素

要素名	freePage				
説明	データ抽出結果に自由ページの内容を含めるかどうかを指定する。 NoteTagDB、Unit コネクタで使用する。				
属性	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	include	不可	不可	可	true 含める false 含めない
内容	なし。				

sharePage 要素

要素名	sharePage				
説明	シェアノートでデータ抽出処理時に、抽出対象ページをすべて最新に更新するかどうかを指定する。要素を省略した場合は既定の動作として、すべて最新に更新する。 NoteTagDB、Unit コネクタで使用する。 eYACHO / GEMBA Note Ver.4 rev.5.1.7 から指定が有効になる。それ以前のバージョンでは常にすべて最新に更新する。				
属性	属性名	省略	null	パラメータ	説明

	update	不可	不可	可	true 更新する false 更新しない
内容	なし。				

url 要素

要素名	url
説明	REST コネクタの urlを指定する。
属性	なし。
内容	url を指定する。パラメータ指定可。

serviceKey 要素

要素名	serviceKey
説明	REST コネクタでOAuth2認証が必要なurlにアクセスする場合、認証設定を識別するサービスキー文字列を指定する。サービスキーは「外部サービス認証設定の管理」で認証設定を登録することで得られる。 Rev.5.9.0 から有効。
属性	なし。
内容	外部サービス認証設定管理機能でアクセス設定を登録するときに発行されるサービスキー文字列。パラメータ指定可。

method 要素

要素名	method
説明	REST コネクタの method を指定する。
属性	なし。
内容	GET または POST を指定する。パラメータ指定可。

body 要素

要素名	body
説明	REST コネクタで POST する時のデータ本体を指定する。

属性	contentType			
	省略	null	パラメータ	説明
	条件により可	不可	可	データ本体の内容を表す MIME タイプ。 generateBodyJsonFromParameters がtrue の場合は省略可。
	generateBodyJsonFromParameters			
	省略	null	パラメータ	説明
	可	不可	不可	<p>ver. 5 以降で有効な設定。</p> <p>true を指定した場合、検索パラメータから json オブジェクトを生成してリクエストのボディに設定するかどうかを指定する。 body 要素の内容に指定した文字列は使用されない。</p> <p>false (省略時) ver.4 までの動作と同様に、body 要素の内容をリクエストのボディに設定する。</p>
内容	データ本体。 パラメータ指定可。			

offset 要素

要素名	offset
説明	サーバータグDB コネクタの offset を指定する。
属性	なし。
内容	検索結果一覧のどの位置から取得するかを指定する。指定しない場合は0を指定したものとみなします。パラメータ指定可。

limit 要素

要素名	limit
説明	サーバータグDB コネクタの limit を指定する。
属性	なし。
内容	検索結果一覧のoffsetで指定した位置から何件取得するかを指定する。指定しない場合は1000を指定したものとみなします。パラメータ指定可。

title 要素

要素名	title
説明	Unitコネクタのtitleを指定する。
属性	なし。
内容	ユニットに付与されている抽出定義タグのタイトルプロパティと、title要素で指定されたタイトルを比較して、どのユニットを対象とするかを指定する。 title要素を記述しない場合は、抽出定義タグが付与されたすべてのユニットが対象となる。 パラメータ指定可。

connector要素の子要素である path 要素

要素名	path
説明	Salesforce コネクタの connector 要素の中で指定する、Apex REST URLのパス部分。 paths要素の中のpath要素とは異なるので要注意。
属性	なし。
内容	Apex REST URLのパス部分。 https://yourinstance.salesforce.com より後の部分を記述する。パラメータ指定可。

sql 要素

要素名	sql
説明	コネクタが抽出して格納したRDBのテーブルから、検索結果として返すための SQL クエリを記述する。
属性	なし。
内容	<p>記述可能なSQLに関しては https://www.sqlite.org/lang_select.html を参照。 WITH句 を使用する場合、iOS は 8.2 以降の環境であることが必要。 WINDOW関数は使用できません。</p> <p>以下のコラムをSELECTの結果コラムとして記述しておく、対応しているデータソース（NoteTagDB, LocalTagDB）の場合は、結果としてサムネイル表示やジャンプなどができる。</p> <pre> ,_driveld ,_documentId ,_roomId ,_objectType ,_objectId ,_ownerId ,_pageId ,_layerType ,_layerId ,_x </pre>

```

_,y
_,width
_,height

```

英数以外の文字や空白を含むカラム名を使う場合は、必ず以下のようにASでカラムエイリアスを指定すること。

```
SELECT "完了" AS "完了","期限" AS "期限",...
```

SQL中にてパラメータ以外で\$記号を使う場合は\$\$とすること。

検索パラメータをSQL内で使う場合は2通りの方法がある。

1. 文字列としてそのまま展開する場合（※）
そのまま展開する場合は以下のように\$パラメータIDの形式で記述する。

```
SELECT ... FROM $TODO_TABLE_NAME ...
```

2. プリペアドステートメントのパラメータとして渡す場合（推奨）
プリペアドステートメントのパラメータとして渡す場合は、:パラメータIDの形式で記述する。

```
SELECT ... FROM ... WHERE "期限" >= :_PAGE_DATE ...
```

※データ型に注意が必要

resultClass 要素

要素名	resultClass				
説明	結果スキーマ（※）のタグIDを記述する。 ※sql 要素の SELECT 結果のカラム（カラム名、データ型）を記述するものである。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	tagId	不可	不可	不可	ID型の文字列を指定する。
	designerId	可	不可	不可	設計者ID型の文字列を指定する。
	【補足】 ベーシックグループのタグスキーマは designerId に com.metamoji.basic を指定する。パッケージで定義したタグスキーマを指定する場合は com.metamoji.package.gemba.<パッケージID> となるが、指定していなければインポート時に自動補完するので指定する必要はない。				
内容	なし。				

searchParameters 要素

要素名	searchParameters							
説明	検索条件設定内で使われているパラメータ定義のコンテナ。							
属性	なし。							
内容	以下の子要素を持つ。 <table border="1" data-bbox="252 510 1402 633"> <tr> <th>要素名</th><th>個数</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>searchParameter</td><td>0以上</td><td>パラメータ定義を記述する要素。</td></tr> </table>		要素名	個数	備考	searchParameter	0以上	パラメータ定義を記述する要素。
要素名	個数	備考						
searchParameter	0以上	パラメータ定義を記述する要素。						

searchParameter 要素

要素名	searchParameter						
説明	検索条件設定内で使われているパラメータを定義する。						
属性	属性名		省略	null	パラメータ	説明	
	type		不可	不可	不可	パラメータのデータ型を以下の文字列で指定する。	
						文字列	データ型
						Bool	論理型
						Number	数値型
						Integer	整数型
						String	文字列型
						Date	日付型
						DateTime	日時型
						Reference	参照型
内容	以下の子要素を持つ。						
	要素名		個数	備考			
	parameterId		1	パラメータIDを記述する要素。			
	initialValue		1	パラメータの初期値を記述する要素。			

	choices	0 ~ 1	パラメータの選択肢リストを記述する要素。
	ui	0 ~ 1	パラメータ設定UIの指定を記述する要素。

parameterId 要素

要素名	parameterId				
説明	パラメータIDを指定する要素。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	id	不可	不可	不可	パラメータID型 の文字列を指定する。
内容	以下の子要素を持つ。				
	要素名	個数	備考		
	name	0以上	各言語に応じた表示名を指定する要素。		

initialValue 要素

要素名	initialValue				
説明	パラメータの初期値を記述する要素。				
属性	なし。				
内容	パラメータの型に応じた初期値を記述する。 パラメータの型が"Date"の場合は"yyyy-MM-dd"の形式で、"DateTime"の場合は"yyyy-MM-DDThh:mm:sszzzzz"の形式で記述する。				
	【例】 Dateの場合				
	2017-01-01				
	DateTime の場合				
	2017-01-01T09:00:00+09:00 2017-01-01T00:00:00Z				

choices 要素

要素名	choices		
説明	パラメータの選択肢リストを記述する要素。		
属性	なし。		
内容	以下の子要素を持つ。		
	要素名	個数	備考
	choice	0以上	選択肢を記述する要素。

choice 要素

要素名	choice				
説明	パラメータの選択肢を記述する要素。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	value	不可	不可	不可	パラメータの型に応じた文字列を指定する。
内容					
	以下の子要素を持つ。				
	要素名	個数	備考		
	name	0以上	各言語に応じた表示名を指定する要素		

ui 要素

要素名	ui				
説明	パラメータの入力UIを指定する。				
属性					
	属性名	省略	null	パラメータ	説明
	type	不可	不可	不可	入力UIを以下の文字列で指定する。
					<table><tr><td>文字列</td><td>動作</td></tr><tr><td>SelectFolder</td><td>[フォルダ選択] GEMBA/eYACHO Ver.4互換のフォルダ 選択を行うボタンを表</td></tr></table>
文字列	動作				
SelectFolder	[フォルダ選択] GEMBA/eYACHO Ver.4互換のフォルダ 選択を行うボタンを表				

					<div></div> <div>示する。 ボタンをタップすると フォルダ選択ダイア ログを表示し、ダイア ログで選択したフォルダ のパス文字列をパラ メータの値に設定す る。 ※パラメータが String 型の場合のみ有効。</div>
内容	なし。				

変更履歴

更新日	内容
2020/09/30	serviceKey 要素を追加。
2020/06/03	<ul style="list-style-type: none"> Salesforceコネクタを追加しました。 Salesforce コネクタ connector 要素 connector要素の子要素である path 要素
2020/04/23	offset要素、limit要素を指定しない場合のデフォルト値を明記。
2020/04/18	path要素の内容、folder要素に、子フォルダ、子孫フォルダを含む旨を明記。
2020/04/17	designerId 要素、tagCondition要素、resultClass 要素に designerId についての補足を追記。
2020/01/22	sql要素 の内容で SELECT できる結果カラムに _roomId を追加
2019/10/30	<ul style="list-style-type: none"> extractSettings が省略可能になっていなかったのを修正。
2019/09/12	<ul style="list-style-type: none"> ユニットコネクタを追加しました。 connector 要素の説明 Unit コネクタ title 要素
2019/08/22	<ul style="list-style-type: none"> extraConditions要素を復活させました。 searchCondition 要素の内容 extraConditions 要素
2019/04/24	<ul style="list-style-type: none"> 表紙の更新日時を4/24に更新。 目次を更新。 ui要素のtype属性の説明の先頭に「GEMBA/eYACHO Ver.4互換のフォルダ選択を行う」を追加。 propertyCondition、searchParameter要素に参照型を追加。 sql要素の内容に「WINDOWS関数は使用できません。」を追加。 path要素の内容に「GEMBA/eYACHO Ver.5以降は以下の子要素」を追加。 folder要素を追加。 tag要素を追加。 コネクタ別設定概要に「ServerTagDBコネクタ」を追加。 connector要素のtype属性に「ServerTagDB」を追加。 connector要素の内容に「offset」と「limit」を追加。 offset要素を追加。 limit要素を追加。
2019/04/23	sortKey の ascending 属性名の綴り間違いを修正。
2018/12/28	body 要素に generateBodyJsonFromParameters 属性を追加。

2018/12/27	connector 要素の子要素として sharePage 要素を追加。 eYACHO / GEMBA Note Ver.4 rev.5.1.7 から有効。
2018/08/29	REST コネクタサンプルの誤植を修正。 resultClass の designerId を省略可に修正。
2018/05/22	sql 要素の WITH句に関する記述を修正。
2018/05/15	extraConditions、sortByPage, unify, resultAsPage 要素を廃止（削除）